**応募条件・権利規定および応募に関する諸注意**

以下を必ずご一読いただき、下記の「応募条件・権利規定および応募に関する諸注意に同意する」欄に

チェックを入れてご応募ください。チェックのない場合、ご応募できません。

１．応募にあたっては、必要に応じて、応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。

２．プレゼンテーションシートで利用される画像・イラスト等が第三者の有する著作権・肖像権・商標権・意匠権などの権利を侵害するおそれのある場合は、応募者の責任において必要な許可を得た上で、ご応募ください。

３．提出された資料は原則として返却いたしません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。

４．応募用紙および資料の提出、送付に関わる費用はすべて応募者でご負担ください。

５．募集要領に記載された事項以外について、主催者が下した判断に応募者がその内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、応募にかかった一切の費用は応募者のご負担となります。

６．応募内容の意匠、特許、実用新案、商標、著作権などに関する全ての知的財産は応募者にあります。

７．公序良俗その他法令の定めに反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。

８．反社会的勢力の活動を助長する行為が判明した場合、審査の対象外となります。受賞発表後に判明した場合であっても、受賞は催告無しに取り消されます。　また、その場合に生ずる損害について、賠償は一切行われません。

９．審査において、応募者へ応募内容について問い合わせをすることがあります。

10．主催者は、受賞・入選作を各種催しやウェブサイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表することができるものとします。
また、主催者はマスコミに対しプレスリリース等で受賞情報を提供することがあります。これに伴い、応募者と応募内容に関係するクライアント等との間で守秘契約がある場合、応募可否および記載内容については十分に関係者との間でご確認の上、応募をお願いします。応募内容の公開による応募者と関係者とのトラブルにおいて、主催者は一切の責任を負いません。

11．1次審査に通過した場合、翌年1-2月に予定する2次審査に参加いただきます。

12．受賞した研究・事例が実現化（業務提携、出版等）した場合は、受賞・入選者、メーカーなどの関係者間で権利関係及びロイヤリティ等について協議を行ってください。原則として主催者は関与しません。

13．受賞した研究・事例が実現化した場合、経歴等に「20XX年度 全能連マネジメント・アワード ○○・オブ・ザ・イヤー受賞」など当アワードとの関係を表現していただけます。

14．個人情報は、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、書類・作品の返却、その他本アワードに関係する業務で必要と思われる事項、および次回以降の案内をするために利用させていただきます。原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

15．その他の個人情報の取り扱いにつきましては、公益社団法人　全日本能率連盟ウェブサイトにあります「個人情報保護に関する基本方針」をご参照ください。

**上記の応募条件・権利規定および応募に関する諸注意に同意します　□**

　　　　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請団体・企業名 |  | 申請者氏名 |  |